

水産業のさかんな地域

5年組名前

4まい目あらわす | 資料を根拠にして書く

1234めやす15分

1 かなたさんが、下の資料を見て言いました。

資料 全国の漁業・養殖業生産量 出典：水産庁

年	生産量
昭和59年（1984年）	1,282万t
令和5年（2023年）	383万t

(1) かなたさんは「もう魚は食べられない」と言いました。資料だけでは分からない部分はどれですか。

- ア 「もう食べられない」の部分
- イ 「減っている」の部分
- ウ 合っていない部分はない

答え

(2) 資料の数字を使って、正しく言えることに直して書きましょう。

つかうことば 昭和59年 令和5年

2 福岡県の水産業の特色を、資料をもとにせつめいします。

資料 福岡県ののり類と海の様子

区分	生産量
福岡県	27,443t（全国3位）
全国計	186,896t
有明海	干潟が広く、のりの養殖に向いている

福岡県の水産業の特色を、資料のことばを使って「～ので、～。」の形でせつめいしましょう。

つかうことば 有明海 のり

水産業のさかんな地域

出典・データ
(先生向け)

水産庁「ひとくちメモ（漁業・養殖業生産量の推移）」

農林水産省「福岡県の農林水産業の概要」

4まい目 あらわす

資料を根拠にして書く

答え

1

2

3

4

めやす 15分

I かなたさんが、下の資料を見て言いました。

資料 全国の漁業・養殖業生産量 出典：水産庁

年	生産量
昭和59年（1984年）	1,282万t
令和5年（2023年）	383万t

(1) かなたさんは「もう魚は食べられない」と言いました。資料だけでは分からない部分はどれですか。

- ア 「もう食べられない」の部分 イ 「減っている」の部分
ウ 合っていない部分はない

答え

ア

(2) 資料の数字を使って、正しく言えることに直して書きましょう。

つかうことば

昭和59年

令和5年

（れい）生産量は昭和59年の1,282万tから令和5年には383万tまで減ったが、食べられなくなるとはいえない。

2 福岡県の水産業の特色を、資料をもとにせつめいします。

資料 福岡県ののり類と海の様子

区分	生産量
福岡県	27,443t（全国3位）
全国計	186,896t
有明海	干潟が広く、のりの養殖に向いている

福岡県の水産業の特色を、資料のことばを使って「～ので、～。」の形でせつめいしましょう。

つかうことば

有明海

のり

（れい）福岡県には有明海という干潟の広い海があるので、のり（くろのり）の養殖が全国3位までさかんになっている。

I そらさんが、下の資料を見て言いました。

米の^{しゅう}収かく量が多い道県と福岡県（令和7年産） 出典：農林水産省「作物統計調査」

道県	^{しゅう} 収かく量
新潟県	63.8万t
北海道	57.8万t
福岡県	17.6万t

そら 福岡県は^{しゅう}収かく量が全国で1位だから、米づくりがさかんなんだね。

- (1) そらさんの言ったことのうち、資料と合っていないのは どの部分ですか。
- ア 「全国で1位」の部分 イ 「米づくりがさかん」の部分
- ウ 合っていない部分はない

答え

- (2) 資料の数字を使って、正しく言えることに直して書きましょう。

つかうことは **新潟県** **福岡県**

2 福岡県の米づくりのくふうについて、資料をもとにせつめいします。

資料 分かっていること（2・3まい目のまとめ）

分かっていること
夏の暑さで、米の ^{ひんしつ} 品質が下がることがある
品種改良で「元気つくし」など暑さに強い品種が生まれた

福岡県のくふうを、資料のことはを使って「～ので、～。」の形でせつめいしましょう。

つかうことは **暑さ** **品種改良**



1 そらさんが、下の資料を見て言いました。

米の収かく量が多い道県と福岡県（令和7年産） 出典：農林水産省「作物統計調査」

道県	収かく量
新潟県	63.8万t
北海道	57.8万t
福岡県	17.6万t

そら 福岡県は収かく量が全国で1位だから、米づくりがさかんなんだね。

(1) そらさんの言ったことのうち、資料と合っていないのはどの部分ですか。

- ☒ ア 「全国で1位」の部分 ☐ イ 「米づくりがさかん」の部分
☐ ウ 合っていない部分はない

答え

ア

(2) 資料の数字を使って、正しく言えることに直して書きましょう。

つかうことば

新潟県

福岡県

(れい) 収かく量がいちばん多いのは新潟県で、福岡県はおよそ17.6万tである。

2 福岡県の米づくりのくふうについて、資料をもとにせつめいします。

資料 分かっていること（2・3まい目のまとめ）

分かっていること
夏の暑さで、米の品質が下がることもある
品種改良で「元気つくし」など暑さに強い品種が生まれた

福岡県のくふうを、資料のことはを使って「～ので、～。」の形でせつめいしましょう。

つかうことば

暑さ

品種改良

(れい) 夏の暑さで米の品質が下がることもあるので、品種改良で暑さに強い品種を作るくふうをしている。

1 かなたさんが、北九州市の工業について、下の資料を見て「鉄鋼業しかつくっていない」と言いました。

資料 北九州市の製造品出荷額等のわりあい（令和2年） 出典：北九州市産業経済局

工業の種類	わりあい
鉄鋼業	30.7%
金属製品	12.1%

- (1) かなたさんの発言について、正しくない部分はどれですか。
- ア 「鉄鋼業が多い」の部分 イ 「鉄鋼業しかつくっていない」の部分
- ウ 合っていない部分はない

答え

(2) 資料の数字を使って、正しく言えることに直して書きましょう。

つかうことは 鉄鋼業 金属製品

2 北九州工業地域（福岡県）の特色を、資料をもとにせつめいします。

資料 北九州工業地域の特色（北九州市と周辺の市町をふくむ）

資料	内容
北九州市の鉄鋼業	北九州市内でのわりあい30.7%（令和2年）
福岡県の輸送用機械工業	福岡県内でのわりあい28.6%で県内1位（2021年）

北九州工業地域の特色を、資料のことはを使って「～ので、～。」の形でせつめいしましょう。

つかうことは 鉄鋼業 自動車

1 かなたさんが、北九州市の工業について、下の資料を見て「鉄鋼業しかつくっていない」と言いました。

資料 北九州市の製造品出荷額等のわりあい（令和2年） 出典：北九州市産業経済局

工業の種類	わりあい
鉄鋼業	30.7%
金属製品	12.1%

(1) かなたさんの発言について、正しくない部分はどれですか。

- ア 「鉄鋼業が多い」の部分 **イ** 「鉄鋼業しかつくっていない」の部分
ウ 合っていない部分はない

答え

イ

(2) 資料の数字を使って、正しく言えることに直して書きましょう。

つかうことば

鉄鋼業

金属製品

(れい) 北九州市の工業は鉄鋼業が30.7%といちばん多いが、金属製品など、ほかの種類もつくられている。

2 北九州工業地域（福岡県）の特色を、資料をもとにせつめいします。

資料 北九州工業地域の特色（北九州市と周辺の市町をふくむ）

資料	内容
北九州市の鉄鋼業	北九州市内でのわりあい30.7%（令和2年）
福岡県の輸送用機械工業	福岡県内でのわりあい28.6%で県内1位（2021年）

北九州工業地域の特色を、資料のことばを使って「～ので、～。」の形でせつめいしましょう。

つかうことば

鉄鋼業

自動車

(れい) 北九州工業地域は、昔から鉄鋼業がさかんで、今は自動車などをつくる輸送用機械工業もさかんになっているので、金属工業と機械工業の両方が発達している。

1 そらさんが、下の資料を見て言いました。

メディアとして信頼^{しんらい}できると答えた人のわりあい（全年代・令和6年度） 出典：総務省「情報通信メディアの利用時間と情報行動に関する調査」

メディア	わりあい
新聞	59.9%
テレビ	58.2%
インターネット	27.0%

そら インターネットは、信頼^{しんらい}できると答えた人がいちばん多いんだね。

(1) そらさんの言ったことのうち、資料と合っていないのはどの部分ですか。

ア 「答えた人」の部分 イ 「いちばん多い」の部分 ウ 合っていない部分はない

答え

(2) 資料の数字を使って、正しく言えることに直して書きましょう。

つかうことは **新聞** **インターネット**

2 情報の受け取り方について、資料をもとにせつめいします。

資料 情報について分かっていること

分かっていること
インターネットには、だれでも情報を発信できるので、まちがった情報もまざっている
大切な情報は、べつのメディアでもたしかめることができる

気をつけたいことを、資料のことはを使って「～ので、～。」の形で書きましょう。

つかうことは **発信** **たしかめる**



1 そらさんが、下の資料を見て言いました。

メディアとして信頼できると答えた人のわりあい（全年代・令和6年度） 出典：総務省「情報通信メディアの利用時間と情報行動に関する調査」

メディア	わりあい
新聞	59.9%
テレビ	58.2%
インターネット	27.0%

そら インターネットは、信頼できると答えた人がいちばん多いんだね。

(1) そらさんの言ったことのうち、資料と合っていないのはどの部分ですか。

ア 「答えた人」の部分 **イ** 「いちばん多い」の部分 ウ 合っていない部分はない

答え

イ

(2) 資料の数字を使って、正しく言えることに直して書きましょう。

つかうことば

新聞

インターネット

(れい) 信頼できると答えた人がいちばん多いのは新聞で、インターネットは27.0%といちばん少ない。

2 情報の受け取り方について、資料をもとにせつめいします。

資料 情報について分かっていること

分かっていること
インターネットには、だれでも情報を発信できるので、まちがった情報もまざっている
大切な情報は、べつのメディアでもたしかめることができる

気をつけたいことを、資料のことばを使って「～ので、～。」の形で書きましょう。

つかうことば

発信

たしかめる

(れい) インターネットには、だれでも発信できるまちがった情報もあるので、べつのメディアでもたしかめるようにする。